

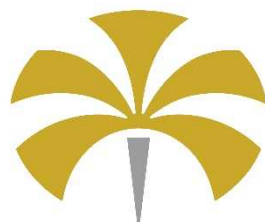
# 2023年度 学生募集要項

(社会人特別選抜)

現代システム科学域

環境社会システム学類

教育福祉学類



<新型コロナウイルス感染症への対応について>

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



2022年7月  
大阪公立大学

# 目 次

大阪公立大学の3つのポリシー	1
<b>I 募集人員</b>	3
<b>II 出願要件等</b>	
1 出願資格	3
<b>III 出願手続</b>	
1 出願期間	3
2 出願方法	4
3 入学検定料等の支払方法	5
4 出願書類等	6
5 出願についての注意	6
6 受験票・受験上の注意の印刷	7
7 受験上・修学上の配慮について	7
<b>IV 入学者選抜方法等</b>	
1 選抜方法等	8
2 選抜期日、試験科目・時間割・配点、試験会場	8
<b>V 合格者発表</b>	
1 合格者発表について	8
2 合格通知書及び入学手続書類	8
<b>VI 入学手続</b>	
1 入学手続について	9
2 入学許可の取消し	9
<b>VII 学費（入学料・授業料等）</b>	
1 入学料	9
2 授業料	9
3 その他	10
<b>VIII 経済支援制度について</b>	10
<b>IX その他</b>	
○ 個人情報の取扱いについて	10
○ 個人別成績の情報提供について	10
○ 注意事項	11
試験会場交通アクセス	12
問合せ先	13

# 大阪公立大学の3つのポリシー

## 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大阪公立大学では、学士課程教育を通して、現代人として必要な教養を修得し、国際感覚の錬磨によって幅広い視野に立ち、自主的・総合的な判断力、問題解決能力、及び豊かな人間性と社会に積極的に参加する市民的公共性を身に付け、生涯にわたり継続的・発展的に学び成長できる人材を育成する。

このため、学士課程では、各学部等のカリキュラム・ポリシーに準じたカリキュラムを全学共通教育としての「基幹教育」と「専門教育」の2つに区分する。基幹教育は、その企画・運営組織として「国際基幹教育機構」を設置し、外国語の運用能力を含めた国際的なコミュニケーション能力、幅広い視野に立つ自主的、総合的な判断力と問題発見・解決能力を養い、継続的、発展的な学修を支えるためのコアを形成することを目指すとともに、Society 5.0時代などに求められる人材や高等教育の目指すべき姿など大学への社会的要請を踏まえ幅広い知識の獲得を目指す。専門教育では、さらに専門領域の基礎的知識に加え、実践的態度、倫理的態度、創造的な感性や知性という広義の教養を備え、卒業後も学び続ける姿勢を身に付けることができるように高度で専門的な内容を修得することを目指す。各学部等の教育課程では、基幹教育と専門教育を通じて必要な知識・技能・態度・能力等を獲得し、これらを活用し、社会変化に対応できる人材となることを目指す。

全ての学生が（知識・理解）、（技能）、（態度・志向性）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の領域で、下記の具体的な学修成果を上げることを目指す。

### 学士課程で目指す学修成果

#### （知識・理解）

- 多様性について学び、他文化・異文化に関する知識を尊重・理解することができる。
- 人間と言語・文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康・スポーツについて尊重し、理解を深めることができる。
- それぞれの専門領域の知識と技術を体系的に学び、応用できる。

#### （技能）

- 日本語や外国語を用い、それぞれに求められる水準で受信、発信、やりとり、仲介を行うことができる。
- 自然や社会現象について数学・統計を用いて分析し、意思決定に活用できる。
- 情報通信技術（ICT）などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- 情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）をし、更に表現することができる。
- 問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを獲得し、その問題の解決に向かうことのできる実践力を身に付ける。

#### （態度・志向性）

- 自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
- 他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
- 地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
- 自ら学ぶ姿勢を身に付け、生涯にわたって進んで学修できる。

#### （統合的な学修経験と創造的思考力）

- これまでに獲得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

## 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

大阪公立大学における学士課程教育では、専門分野を学ぶための基礎教育や学問分野の枠を越えた普遍的・基礎的な能力の養成にあると考え、専門分野の学修を通じて学生が知識の獲得だけではなく、前述の「学士課程で目指す学修成果」を達成しているかなど、社会が求める人材養成にも配慮した教育課程編成を行う。

授業科目は、基幹教育科目及び専門科目により構成する。基幹教育科目は主に1年次・2年次において学び、専門科目は2年次以降に学ぶことにより、有機的・体系的な編成を行う。基幹教育科目は以下の方針で編成している。

- 学生として自ら学ぶ姿勢を身に付け、アカデミックスキルの基礎を身に付けるため、1年前期必修科目として「初年次ゼミナール」を導入する。
- 学生の視点に立った学修の系統性や順次性を重視し、各々のカリキュラムの中で中核となる科目を必修科目と位置づけ、学生にとって履修計画が立てやすいものとする。
- 基幹教育と専門教育との接続性を重視し、学士課程全体を通して学修成果が達成できるカリキュラムを構築する。
- 全学的な協力体制の下で、複数の専門分野にまたがる横断的な科目の配置、全学の学生が目指すべき進路や興味関心に応じて自由に選択・履修できる「副専攻」の設置など、学域・学部の枠を越えて幅広く学ぶことができる教育課程の編成を行う。
- 学期は、1年を前期・後期の2学期制とし、15週の授業期間と試験期間を設ける。

現代システム科学域の詳細（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は、以下をご参照ください。

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/policy.html>



## 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

大阪公立大学は、学士課程を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展や持続可能社会の実現に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施する。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待する。

- (1) 高等学校教育段階において目指す学力の3要素を確認する。
- (2) 本学の基幹教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認する。
- (3) 学域や各学部のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認する。

## 現代システム科学域

### 求める学生像

現代社会においては、環境問題、社会・福祉問題、心理的問題が複雑に絡み合い、現在のような豊かな社会が持続可能かどうかは疑問視される状況となっており、これらの複雑な問題を解決し、持続可能な社会を実現するという高い志を持った人材の育成が求められている。本学域では、複数の学問分野を融合的に学びつつ PBL (Project-Based-Learning) に取り組むことを通じて、現代社会の諸問題を解決することができる人材を養成することを目指す。

したがって、本学域では、次のような学生を求めている。

(知識・技能)

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、基礎的な知識・技能を有している人

(思考力・判断力・表現力)

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

(社会の諸問題への関心)

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

### 環境社会システム学類

環境社会システム学類では、自然科学、人文・社会科学、人間科学の融合領域を学びながら、他の学問領域の学生と協働的に PBL (Project-Based-Learning) に取り組むことを通じて、自然環境、社会環境、環境哲学・政策の課題を総合的に解決できる人材を養成する。

したがって環境社会システム学類では、次のような学生を求めている。

(知識・技能)

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、環境社会システム学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

(思考力・判断力・表現力)

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

(社会の諸問題への関心)

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

### 教育福祉学類

教育福祉学類では、社会福祉学、保育学、教育学、ジェンダー論及びその関連分野を学びながら、他の学問領域の学生と協働的に PBL (Project-Based-Learning) に取り組むことを通じて、教育福祉に関わるさまざまな課題を総合的に解決できる人材を養成する。

したがって、教育福祉学類では次のような学生を求めている。

(知識・技能)

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、教育福祉学を学ぶための基礎的な知識・技能を有している人

(思考力・判断力・表現力)

- 2 問題解決を行うための基礎的な思考力・判断力を有している人
- 3 自分の考え方や意見を他者に的確に伝えるための基礎的な表現力を有している人

(社会の諸問題への関心)

- 4 現代社会の諸問題に対する関心を有している人

### 入学者選抜の基本方針

上記の評価方法は以下のとおりである。

#### 【社会人特別選抜】

#### 環境社会システム学類／教育福祉学類

(知識・技能) 個別学力検査を用いて評価する。

(思考力・判断力・表現力) 個別学力検査、面接を用いて評価する。

(社会の諸問題への関心) 面接、志望理由書を用いて評価する。

## I 募集人員

学域	学類	募集人員
現代システム科学域	環境社会システム学類	若干名
	教育福祉学類	若干名

(注) 個別学力検査等の成績により、合格者を出さない場合があります。

## II 出願要件等

### 1 出願資格

出願できるのは、2023年3月31日現在22歳に達しており、社会人（家事従事者を含む。）の経験（※）を4年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当するものに限りです。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条第1号から第5号及び第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、次の各項目のいずれかに該当する者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者
  - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - ④ 文部科学大臣の指定した者
  - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
  - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

※ 定時制・通信制・夜間以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含めません。

※ (3)⑥の出願要件により出願する場合は、事前に資格審査を行います。出願資格審査は出願期間の1か月前までに書類の提出が必要となりますので、入試課に申し出てください。

## III 出願手続

社会人特別選抜の出願手続はインターネット出願により行います。

※ インターネットの登録と入学検定料の支払いだけでは出願手続完了にはなりません。出願書類を郵送（出願期間内必着）する必要があります。

### 1 出願期間

インターネット出願登録期間	出願書類の郵送提出期間
2022年10月7日（金）10:00 ～2022年10月14日（金）17:00	2022年10月11日（火）～2022年10月14日（金） 【簡易書留郵便（速達可）にて必着】

(注)・出願書類は本学へ直接持参しても受理できません。


- ・出願期間後に到着したものは、受理できませんので十分注意してください。ただし、10月12日(水)以前の発信局(日本国内)消印のある「簡易書留速達郵便」に限り、期間後に到着した場合でも受理します。郵便事情による不着については、原則考慮しませんので、余裕を持って出願してください。
- ・出願書類は、インターネット出願登録を行い、入学検定料の支払い後、中百舌鳥キャンパス入試課へ出願期間内必着で郵送してください。

## 2 出願方法

次の手順で出願を行ってください。



事前準備	
パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は、学校・図書館・知人等のパソコン等から出願してください。
印刷環境	・出願に必要な書類をA4用紙で印刷します。自宅にプリンターがない場合は、学校・図書館・知人・コンビニエンスストア等のプリンターから印刷してください。
メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.netを受信可能なドメインとして設定してください。
出願に必要な書類	・6ページの「4 出願書類等」を確認の上、提出期間内に間に合うようあらかじめ用意してください。
封筒	・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒(縦33.2cm×横24cm)に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。

インターネット出願サイトにアクセス	
Step2	<p>・本学 Web サイトから、出願登録期間中にインターネット出願サイトにアクセスしてください。</p> <p><a href="https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/inet-apply.html">https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/inet-apply.html</a></p> 

出願内容の登録	
Step3	<p>・インターネット出願サイトの「利用案内」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。</p> <p>・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、最終確認画面で登録した内容を必ず確認してください。</p>

入学検定料等の支払い								
Step4	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット出願サイトの指示に従って、次の(1)~(4)のいずれかの方法で、入学検定料(30,000 円)をお支払いください。(下記の「3 入学検定料等の支払方法」を参照)</li> <li>入学検定料の他に、支払手数料が必要となります。</li> </ul>							
	<table border="1"> <tr> <td>(1)</td> <td>(2)</td> <td>(3)</td> <td>(4)</td> </tr> <tr> <td>•クレジットカード</td> <td>•コンビニエンスストア</td> <td>•ATM (ペイジー)</td> <td>•ネットバンキング</td> </tr> </table>	(1)	(2)	(3)	(4)	•クレジットカード	•コンビニエンスストア	•ATM (ペイジー)
(1)	(2)	(3)	(4)					
•クレジットカード	•コンビニエンスストア	•ATM (ペイジー)	•ネットバンキング					

出願確認票及び宛名ラベルの印刷	
Step5	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録したユーザーID、パスワードにて再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズの白の用紙に片面で印刷してください。(カラー印刷推奨)</li> <li>インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。出願登録期間終了後は、出願確認票及び宛名ラベルの印刷が出来なくなります。</li> </ul>

出願書類の郵送	
Step6	<ul style="list-style-type: none"> <li>出願書類を簡易書留(速達可)により郵送してください。(6 ページの「4 出願書類等」を確認してください。)</li> <li>出願期間内に書類が到着しなければ、出願は受理できませんので注意してください。</li> </ul>

### 3 入学検定料等の支払方法

出願登録に必要な料金は以下のとおりです。

- 入学検定料 : 30,000 円
- 支払手数料 : 990 円

支払方法は、下記の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	金融機関でPay-easyマークの付いているATMで支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy対応の全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

#### 4 出願書類等

インターネット出願登録を行い、入学検定料等を支払い後、以下の書類を出願期間内必着で郵送してください。

(注)・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒(縦33.2cm×横24cm)に封入してください。「宛名ラベル」は入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。

・(\*)マークがついた本学所定の様式は、以下の本学Webサイトからダウンロードしてください。

出願関係書類一覧 ▶▶▶

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam\\_info/doc.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/doc.html)



書類種別	注意事項
(1) 出願確認票(大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4用紙に印刷してください。
(2) 写真票及び縦4cm×横3cmの写真(1枚)	本学所定の様式(*)に必要事項を記入し、写真(上半身無帽正面で、出願日より3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。写真の裏に志望学域、氏名を記載してください。
(3) 出願資格を証明する書類	出願資格に係る高等学校の卒業証明書等、出願資格を証明する書類の原本を提出してください。コピーは認めません。 氏名が卒業証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する戸籍抄本の写し等を提出してください。
(4) 履歴書	本学所定の様式(*)により、志願者本人がパソコン等で作成してください。
(5) 志望理由書	本学所定の様式(*)により、志願者本人がパソコン等で作成してください。現代社会の諸問題に対する関心を含めて記載してください。なお、 <u>現代社会の諸問題に対する関心について書かれていない場合は、合否判定の対象となりません。</u>

#### 5 出願についての注意

- (1) 試験会場については、指定のキャンパス(8ページ)にて受験してください。
- (2) 住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 提出された出願書類は、一切返却しません。
- (6) 出願期間内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類の郵送(簡易書留郵便にて出願期間内に必着)の全ての手続きを行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しません。



(7) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。メールを見なかったことにより不利益を被ったとしても責任は負いません。

(8) 既納の入学検定料は次の事由以外では還付しません。

**【還付可能な事由】**

- ・ 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・ 出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ・ 重複して入学検定料を払い込んだ場合

※還付方法等は、出願締切日から1か月以内に入試課にお問い合わせください。

## 6 受験票・受験上の注意の印刷

出願が受理された志願者には、受験票が印刷可能になり次第登録したメールアドレスに通知します。通知後、登録したユーザーID、パスワードを入力し、A4サイズの白の用紙に受験票を印刷してください。試験日1週間前になってもメールが届かない場合及び受験票の記載事項に誤りがある場合は、必ず13ページ「問合せ先」の「入試に関すること」の問合せ先に申し出てください。

なお、受験上の注意は、本学Webサイトに掲載する予定です。受験にあたっては、受験上の注意を必ず印刷して内容を確認し、受験票とともに試験当日に持参してください。

(注)「受験票」は、個別学力検査実施の当日及び入学手続き時に必要ですので、紛失しないように保管してください。

## 7 受験上・修学上の配慮について

(1) 障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は事前相談の手続を行ってください。

### ア 相談の方法

下記、問合せ先に連絡の上、本学所定の申請書（原則として医師の診断書等添付）を提出することとし、必要な場合は入学志願者・保護者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。

イ 事前相談及び申請期間 出願の1か月前まで

(注)上記期間以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

ウ 申請先及び問合せ先

大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）

TEL：072-254-9202

E-mail：gr-nyu-ask2@omu.ac.jp

(2) 障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等

修学上の合理的配慮は、入学後の申請に基づき決定します。したがって受験上の配慮内容が必ずしも修学上の合理的配慮として認められるものではありません。

ただし、受験前（出願前）も修学上の配慮や支援に関する相談は受け付けますので、受験を検討するにあたり相談を希望する者は、以下にお問い合わせください。

### 【修学上の配慮に関する問合せ先】

＜中百舌鳥キャンパス アクセシビリティセンター＞

<https://www.omu.ac.jp/campus-life/support/disabled/accessibility/>

TEL : 072-254-9867 E-mail : gr-gks-ac@omu.ac.jp



## IV 入学者選抜方法等

### 1 選抜方法等

(1) 小論文(※)、出願書類に基づく面接を総合して判定します。

※小論文は、日本語及び英語の文章や資料による出題に基づき、理解力、思考力、表現力等を問います。

(2) 次の者は、合格判定の対象にはなりません。

・個別学力検査等で指定した教科・科目を受験しなかった者

### 2 選抜期日、試験科目・時間割・配点、試験会場

選抜期日	学類	試験科目・時間割・配点		試験会場
2022年 11月19日(土)	環境社会システム学類	9:30～11:30 (120分)	13:00～	中百舌鳥 キャンパス
		小論文 (100点)	面接 (50点)	
	教育福祉学類	9:30～11:00 (90分)	13:00～	
		小論文 (100点)	面接 (50点)	

## V 合格者発表

### 1 合格者発表について

合格者の受験番号を、下記のとおり本学 Web サイトに掲載します。

大阪公立大学 合格者発表 ▶▶▶

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam\\_info/pass.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/pass.html)



学域	学類	発表日時	Web サイト掲載期間
現代システム科学域	環境社会システム学類	2022年12月1日(木)	2022年12月1日(木) 10:00 ～2022年12月7日(水)17:00
	教育福祉学類	10:00	

(注) 電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

### 2 合格通知書及び入学手続書類

(1) 合格者には合格通知書及び入学手続書類を速達・簡易書留郵便で送付します。

(2) 合格者発表にて合格を確認したが、合格通知書及び入学手続書類が入学手続受付期間前日までに到着しなかった場合は、入試課まで連絡してください。郵便の不着又は遅配を理由とした、入学手続受付期間以降の入学手続は一切認めません。

## VI 入学手続

### 1 入学手続について

入学手続書類の説明に従って、以下のとおり手続してください。

学域	学類	入学手続受付期間
現代システム科学域	環境社会システム学類	2022年12月7日(水) ～2022年12月13日(火)【必着】
	教育福祉学類	

(1) 入学手続書類は、上記受付期間内必着で郵送してください。持参による手続は行いません。

(2) 上記受付期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

### 2 入学許可の取消し

(1) 出願時に虚偽の登録をした場合、又は入学試験において不正行為を行ったことが判明した場合は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。

(2) 高等学校等の課程を卒業(修了)できない場合、又は高等学校卒業程度認定試験に合格できない場合は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消します。

## VII 学費(入学料・授業料等)

学費(入学料・授業料等)については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。合格者に送付する入学手続書類に詳細を記載しますので、必ず確認してください。各問合せ先については、13ページを参照してください。

(注) 既納の納付金は還付しません。

### 1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者: 入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前(2023年4月入学者の場合、2022年4月1日以前)から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類: 住民票(対象者全員)、戸籍全部事項証明書(必要者のみ)などの公的書類

※入学手続日の1か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続書類送付時に案内します。

- ・ 入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・ 入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・ 入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学料を返還しません。
- ・ 本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。「大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度の申請者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

### 2 授業料(年額)535,800円(入学後に納付)

- ・ 授業料は年額の1/2を半期毎(前期・後期)に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・ 口座引落日は前期:5月27日、後期:10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・ 授業料減免申請者は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

### 3 その他

- (1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
- (2) 個人ノートパソコンの準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんには、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペックは、本学の Web サイトで公開しています。
- (3) 一部の学部・学域・学科等では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、各学部・学域のオリエンテーション等でお知らせします。

## VIII 経済支援制度について

本学には、授業料減免制度や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度に関する詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しております。

<大阪公立大学 経済支援制度>

[https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial\\_aid/](https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/)



## IX その他

- 個人情報の取扱いについて
  - (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
  - (2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報保護条例の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。
  
- 個人別成績の情報提供について

2023 年度社会人特別選抜の個人別成績について、以下のとおり提供します。

  - (1) 提供内容  
個別学力検査等の科目別得点（配点公表分のみ）
  - (2) 提供期間  
2023 年 5 月 9 日（火）10:00 から 2023 年 6 月 9 日（金）15:00 まで
  - (3) 提供対象者  
受験者本人に限ります。
  - (4) 請求方法  
下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

成績開示 ▶▶▶

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam\\_info/score.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/score.html)



ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、出願時に必ず4桁の成績開示用暗証番号を登録してください。成績開示用暗証番号は、出願登録時にのみ登録できます。成績開示用暗証番号は出願確認票（本人控）に印刷されますので、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用のパスワードは、出願時に登録した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、出願時に登録した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「987654」の場合は「1230987654」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

## ○ 注意事項

(1) 大規模な自然災害・電車の遅延等により、入学試験が予定どおり実施できない場合、本学Webサイトに情報を掲載しますので、確認してください。

大阪公立大学 重要なお知らせ ▶▶▶

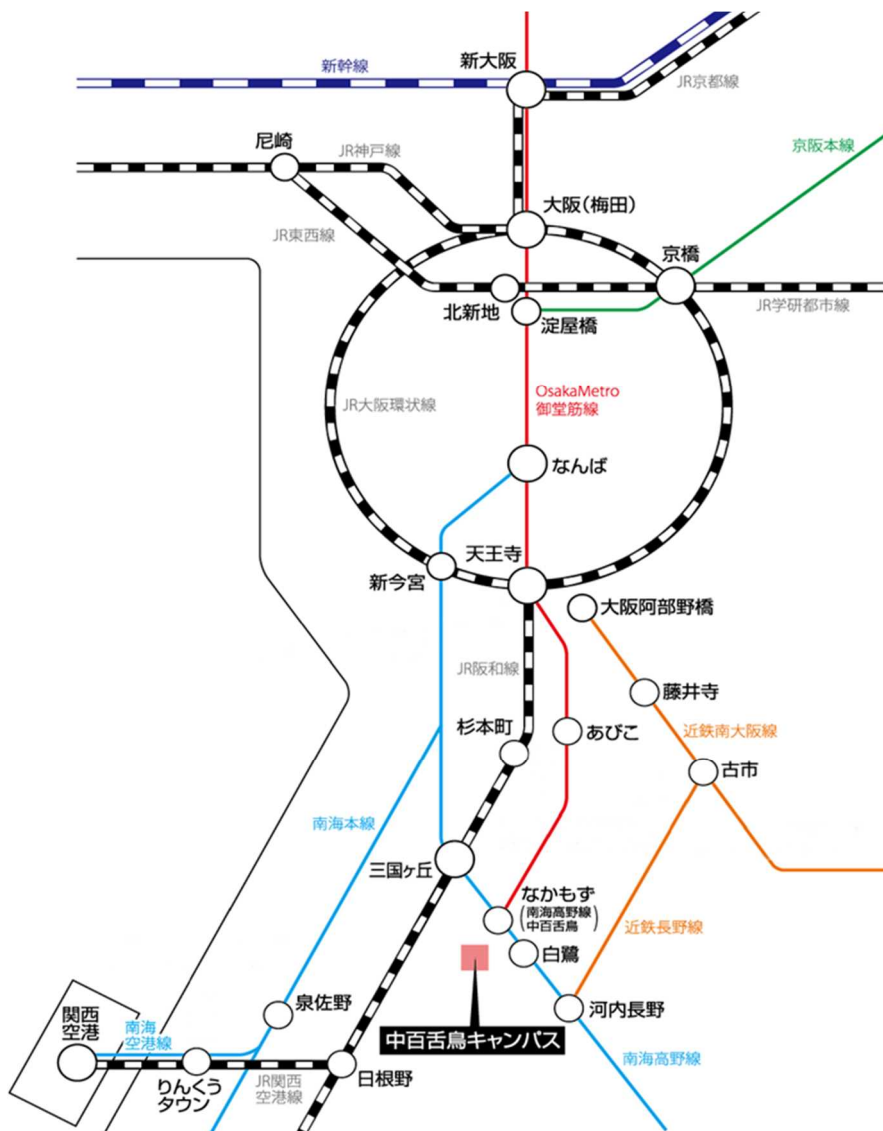
<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/news/>



(2) 詐欺まがいの行為について

試験場周辺において本学関係者を装い、受験者に「合否連絡をする」、「緊急時に自宅に連絡する」などと言葉巧みに近寄り、個人情報を記入させ、現金を要求する行為が発生しています。本学関係者が受験者に現金を要求することは一切ありませんので注意してください。

## 試験会場交通アクセス



■ 中百舌鳥キャンパス

- ・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約7分
- ・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約13分
- ・Osaka Metro 御堂筋線「なかもす駅」下車、5号出口から南東へ徒歩約13分

## 問合せ先

お問い合わせの前に、入試に関する Q&A も確認してください。

大阪公立大学 入試に関する Q&A ▶▶▶

[https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam\\_info/qa.html](https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/ug/exam_info/qa.html)



事項	問合せ先	電話番号/E-mail
入試・受験上の配慮・入学手続・入学料に関すること	入試課（中百舌鳥キャンパス）	072-254-9202
授業料に関すること	学生課（杉本キャンパス）	06-6605-2054 gr-gks-gakuhi@omu.ac.jp
経済支援制度に関すること		06-6605-2102 gr-gks-shogakukin@omu.ac.jp

受付日時：月～金曜日（祝日及び休業日を除く。） 9：00～17：00

### 【郵送先】

学域	郵送先
現代システム科学域	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）

## Web サイト

最新の情報は、Web サイトからご確認ください。

大阪公立大学 入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>





大阪公立大学

学務部入試課

〒558-8585 大阪府大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133

2022年7月発行